

令和7年12月 教育委員会定例会会議録

令和7年12月25日(木)

午前10時～午前11時30分

あわら市役所 議会委員会室

(会議日程)

- 1 開会
- 2 教育長挨拶
- 3 会議録の承認
- 4 会議録署名員の指名
- 5 教育長報告
- 6 11～12月教育委員会行事報告
- 7 報告事項
 - (1) 12月市議会定例会について
 - (2) 全国大会等出場選手について
 - (3) 1～2月教育委員会行事予定について
 - (4) その他
- 8 その他
- 9 閉会

出席者

教育長	甲斐和浩
委員	宮川千乃
	坂井優
	小坂邦栄
	齊藤朋愛

事務局(説明者)

教育部長	山下綱章	教育総務課長	堀江紀幸
文化学習課長	中道也和也	スポーツ課長	近馬重朋
教育総務課教育審議監	水崎隆亮	給食センター所長	跡部清一郎
中央公民館長	山本昌明	郷土歴史資料館長	九千房英之
教育総務課長補佐	中村嘉之	文化学習課長補佐	山本浩太
スポーツ課長補佐	上木大輔	スポーツ課長補佐	山岸謙介

【開 会】

甲斐教育長 ～開会あいさつ～

【会議録の承認】

甲斐教育長 まず、「会議録の承認」をお願いしたいと思います。11月定例会会議録について、委員の皆様のご意見をお願いします。

甲斐教育長 特に無いようですので、11月定例会会議録については承認いたします。

【会議録署名員の指名】

甲斐教育長 今月の「会議録署名員の指名」は、あわら市教育委員会会議規則第14条の規定により、坂井委員をお願いしたいと思います。

【教育長報告】

甲斐教育長 それでは、続きまして日程第5「教育長報告」を申し上げます。

（1）市議会についてです。12月17日に12月議会が閉会しました。4日から2日間一般質問がございまして、5名の議員から質問をいただきました。詳しくは後ほど説明させていただきたいと思います。また、16日の全員協議会で第3次あわら市総合振興計画の案につきまして議員に提出いたしました。これにつきましては審議会で協議しておりまして、1月の最終の審議会の後、パブリックコメントを経て策定されるという運びとなっております。資料をお配りさせていただいているので、後ほど説明させていただきたいと思います。

（2）坂井地区学校運営研究会についてです。12月5日に行われました。坂井地区の校長会で、例年雪の心配をしながら1月に開催していたのですが、今年度からは12月に開催することとなりました。講演会ということで、あわら市が実施している魅力ある学校づくりの関係の講師の方に講演いただきました。

（3）市学校運営研究会についてです。12月11日に行いました。県から人事方針が出ましたので、その説明をしました。

（4）市教頭会についてです。12月19日に行いました。まもなく冬休み、そして年末年始を迎えるということで、学校の管理をよろしく願いますという話をさせていただきました。

以上が12月の教育長報告でございます。

甲斐教育長 続きまして、日程6「11～12月教育委員会行事報告」をお願いします。

山下部長 ～資料2ページを説明～

甲斐教育長 教育長報告及び教育委員会行事報告に対してご質問はございませんか。

宮川委員 12月22日の福井県へき地複式教育振興会評議員会というのは、こういった会になるか教えてください。

甲斐教育長 これは北潟小学校で複式学級ができたことにより今年度再加入した協議会になりますけれども、県内の僻地、あるいは複式学級のある学校の市町の代表者が集まって協議をする会です。内容としましてはブロックごとにどういう活動をしたか、どういう活動をしていくかの協議や予算に関する報告ということが主でございます。年2回行われまして、これが2回目でございます。

宮川委員 構成市町は福井県内だけですか。
甲斐教育長 そうです。
甲斐教育長 他にありませんか。無いようですので、教育長報告及び教育委員会行事報告については了承とします。

【報告事項】

甲斐教育長 続いて、日程7「報告事項」に移ります。(1) 12月市議会定例会について、事務局の説明をお願いします。

山下部長 ～資料3～23ページを説明～

甲斐教育長 ただいまの説明について、ご質問等はございませんでしょうか。

齊藤委員 お願いします。地域スポーツクラブの指導者の認定制度とはどのようなものか教えてください。

上木課長補佐 部活動地域移行に関係する指導者の認定制度については、これから制度を整えていく予定なのですが、現在考えておりますのは、市が開催しているハラスメントやAED等の救急対応等についての研修を受けていただくということを必須条件としています。また、県の開催する研修を受けていただくということも条件として考えております。

齊藤委員 地域移行は全国で進められていると思いますが、あわら市単独ではなく、県や国でもそういった認定制度を作る動きはあるのでしょうか。

上木課長補佐 実は先日、国のガイドラインが改訂されまして、その中で認定クラブという考え方と、指導者を認定するという考え方が出てきています。認定クラブというのは、これまでの部活動の意義を継承した活動であることやガイドラインに沿った活動をするということというのが明記されています。指導者の認定についても、部活動の意義継承や教育的観点を踏まえて学習をして指導するという内容の国のガイドラインが出たところです。

甲斐教育長 よろしいでしょうか。他にありませんか。

宮川委員 農業者トレーニングセンターの老朽化対策等についてお願いします。私も利用させていただいているのですが、トイレやロッカールームは非常にきれいに整備されていて、使いやすい状態にあります。ただ、今後トリムクラブの市民の参加を増やしていくことを考えると、レッスン会場の確保が今後必要となっていくのではないかと思います。例えば、ダンスレッスンは現在会議室でしかレッスンができない状態です。冬場に人数が増えると体育館に移動はしますが、相当寒い中でのトレーニングとなってしまう、健康面が少々不安かなと思います。また検討していただけるとよいと思います。

近馬課長 ありがとうございます。議会でもそういった話がありまして、具体的な話として今後、トリムクラブが市の10施設を全て管理していくということになりますと、教室の開催場所も自由に自分たちで選択してやっていけると思います。今の活動よりも活動の自由度は高まってくると思いますので、参加人数に合わせた場所の設定というのはできるようになってくると思っております。ただ、空調の関係につきましては、なかなか高額なものでもありますので、全てに設置することはなかなか難しいと思いますが、快適に利用できるように指定管理者となるトリムクラブとも協議しながら、市の方も協力していきたいと考えております。

甲斐教育長 よろしいでしょうか。他にありませんか。それでは(2) 全国大会等出場選手について、事務局の説明をお願いいたします。

山岸課長補佐 ～資料24ページを説明～

甲斐教育長 ただいまの説明について、ご質問等はございませんでしょうか。無いようなので、

(3) 1～2月教育委員会行事予定について、事務局の説明をお願いいたします。

山下部長 ～資料25ページを説明～

甲斐教育長 ただいまの行事予定につきまして、ご質問等はございませんでしょうか。それでは
(4) その他に移ります。国際交流についてお願いします。

堀江課長 私から口頭で説明させていただきます。先月の定例会で、延期と判断して保護者説明会をするというところまでお話しさせていただいたかと思います。その後の今取り組みと現状等をご説明させていただきたいと思います。12月4日に、今回訪問する予定だった23人のお子さんと保護者に案内を出しまして、そのうち22名が当日参加されました。1名の方はお子さんの体調不良で欠席でした。その場でこれまでの経緯と今後の方針をご説明させていただきました。市としては可能な限り派遣をさせてあげたいということをお伝えしました。また派遣した際は、ただ行くだけよりも直接1日現地の家族と過ごすホームステイが重要で、貴重な体験になるのではないかと考えていますということはお伝えさせていただきました。その上で、保護者の方にお子さんと相談して、現在どう考えているか、どう思っているかということをお聞かせ願いたいということで、アンケートをさせていただきました。その結果、23人全ての方から回答いただきました。アンケートは設問3つで、1問目がお名前、2問目が今の考え、3問目が自由意見という本当の簡単なものだったのですが、そのうち今の考えということで、延期してでも派遣してほしいと回答されたのが11人、教育委員会に任せるというのも11人で、中止した方が良いというのが1人という結果でございました。自由意見についてはホームステイの希望についても記載してくださいということでお願いしたのですが、ホテル泊を希望する方が9人いました。ぜひホームステイをさせてほしいという方が3人、残りは記載なしという状況でございました。ただ、実施を希望する11人の内訳が中学生6人、高校生が5人でして、高校生は全部で7人のうち5人が実施を希望する一方、中学生は16人のうちの6人だけが希望する、また教育委員会に任せるというのは中学生10人、高校生1人というような形で、どうしても派遣した方が良いという判断をするのは高校生の方が多かったと感じております。前回延期を決断したのが11月25日ごろで、現在1ヶ月経ったのですが、全く中国と日本の関係回復の兆しが見えないということと、今ほどのアンケートの結果実施希望が半数以下、特に中学生が16分の6しか実施希望ということがなかった点を勘案しまして、今年度の派遣は中止にしようと考えているところでございます。教育委員の皆様には、この会議後に改めてご意見いただこうかなと思います。以上です。

甲斐教育長 ただいまの説明について、ご質問等はございませんでしょうか。それでは、教育大綱についてお願いします。

堀江課長 ～別紙資料を説明～

甲斐教育長 ありがとうございます。今後、教育大綱や教育振興基本計画を作成するにあたりまして、まずは今作成しています市の総合振興計画について見ていただきました。これが最上位の計画になりますので、これを受けて、あるいは関連しながら教育大綱や教育振興基本計画を作成していくということになります。また十分読んでおいていただきたいなと思います。この総合振興計画につきましては、10年間の計画になりますけれども、前期後期に大きく分かれていまして、43ページ以降につきましては、前期計画ということで、令和8年度からの5年間の計画となります。43ページまでの部分につきましては、10年間を通したものとということになります。その上で、10年後の目指す姿、そして今後5年間でどうしていくかという視点で見ていただきたいと思います。今回の総合振興計画の大きな特徴は、市民アンケートに小中高校生のアンケートも加えたということと、ワークショップを行い一部ではありますが市民の意見も反映しているということだと思います。その中で、先ほど課長の説明にもありましたが、教育課程の柔軟化や個別最適な学び、協働的な学び、あるいは経済的負担、教員の働き方改革についても当然入れて

いかなければいけないと思いますけれども、今の時点でこういうポイントも必要なんじゃないかというような意見はありますでしょうか。

堀江課長 今後の進め方について補足します。今の予定では2月末の定例会の日に合わせて、総合教育会議を開催させていただき、そこで最終案としての大綱を提示しようと考えております。逆算しますと、来月の定例会には我々が考えている素案をご提示させていただいて、委員の皆様の意見をいただきたいと思います。そのためには事前に読んでいただく必要がありますので、来月の定例会の前の週の木曜日か金曜日あたりまでに素案を作り上げたいなと思っております。ですので、素案に盛り込む内容のキーワードなどがありましたら正月明け頃までにいただけたらと思います。よろしくお願いします。

宮川委員 お願いします。10年スパンで未来を考えるというのがいつもとても違和感があるように感じます。計画期間が10年で5年ごとに分かれているということですが、例えば10年前に今の状況を把握できていたのだろうか、今考えるキーワードが10年後まで使えるだろうかというのが気になります。ジェンダー教育やAIを使った教育など今はあまり馴染みがなくても5年後はどうなっているかわからないと思うと、キーワードを考えるのが難しいなと感じます。

堀江課長 確かに昔と違って本当に時代の移り変わりが早いので、5年後でもどうなっているだろうかということはあると思います。ただ、学校教育については大きくは10年に1回改訂される学習指導要領を踏まえ、それとそれぞれの市の特性をエッセンスとして盛り込んだ内容となってきます。例えば中高一貫教育や不登校対策など、あわら市独自の要素を盛り込み、どうすることをさせていきたいか、どういう街にしたいかという希望を思い描いて作ってきたいなと思っております。

甲斐教育長 大きな10年の願いがあって、その中に短いスパンで5年がある、そして、実際は1年1年しっかり動いていくということだと思います。こういうことも加えた方がいい、こういうところはなくした方がいいという具体的なことは1年単位で考えればいいと思います。例えば今年度で言うと、国際交流で中国、アメリカ以外に国内で交流体験ができるまちなか留学というのを加えました。大綱の策定に当たっては、できたら5年後ぐらいの先を見て、将来こうなってほしいなということで考えていただけるとありがたいと思います。他にご質問はないですか。

齊藤委員 お願いします。全体をざっと読ませてもらった雑感としては、言葉を選ばずに言うと少々内容が古いように感じました。例えばAIの記述が少ないと思いますし、民間との連携に関する記述も必要ではと思いました。あとは、児童の補導の数を指標に挙げるのはどうなのかなと思いました。近年ずっと0件ですしそこを目標として掲げるよりも、それに代わるものを入れるとよいのではと思います。例えば、最近はそもそも外で子どもたちを見かけませんし、実際にパトロールするだけでなくSNS上での問題をどう発見していくかも大切ではないかと思います。

甲斐教育長 ありがとうございます。新しい視点を加えてほしいということで、また課長の方に送っていただけるとありがたいと思います。他にご質問はありませんか。

小坂委員 お願いします。「確かな学力と挑戦する力の育成」のところで、個性や探究心を伸ばす教育、子どもたちが挑戦できる力を育てるとあり、とても大切だと思うのですが、最近見ていると他にも大切な力があると感じます。回復力というか、壁にぶつかってもそれを乗り越える力というか、そういう力が大切ではないかと思いましたので検討してください。

甲斐教育長 ありがとうございます。課長のところにたくさんご意見が届きそうな気がしますので、今後期待したいと思います。念のため確認ですが、総合振興計画を直すのではなく、これをもとに大綱、あるいは来年度の教育振興基本計画を作成するためのキーワードを考えていただきたいと思いますということでお願いいたします。それでは次に、金津創作の森企画展についてお願いします。

山本課長補佐 ～別紙資料を説明～

甲斐教育長 ただいまの説明について、ご質問等はございませんでしょうか。それでは郷土歴史資料館企画展についてお願いします。

九千房館長 ～別紙資料を説明～

甲斐教育長 ただいまの説明について、ご質問等はございませんでしょうか。

宮川委員 お願いします。前回の越前瓦の企画展も学芸員の方にマンツーマンで全て熱い説明をしていただいて、とても楽しい時間を過ごさせていただきました。先日終了して300人強の方楽しんでいただいたと思いますが、私はもっといろいろな方に楽しんでいただけるといいなといつも思っていて、どうしたら来てくださるかなと思いながら説明を聞いていました。例えば瓦にちなんだランチツアーなど年齢層にかかわらず興味を持ってくれそうな企画、気軽に来てくれそうな企画があるといいかなと思ひまして、また一度ご検討いただければと思います。

九千房館長 ありがとうございます。館内の建物は資料の保存の関係上飲食はできないのですが、他のところも含めて、例えば学校給食センターとコラボアップするなど検討していきたいと思います。

齊藤委員 歴史と観光を合わせたツアーというのは、実は2回行っていて、1回目が古墳で、2回目は金津のお寺等を回ったツアーで、結構若い人も参加されていて、私が参加した1回目の時はご飯を途中で食べたりもしましたが、すごくいいツアーでしたので、もう少しこれを大きくできたらなと思っています。すごく好評でした。

甲斐教育長 他にありませんか。ないようですので、日程8その他に移ります。委員から何かございますか。

【閉会】

甲斐教育長 以上をもちまして12月の教育委員会定例会を閉会します。次回は1月20日火曜日の午後1時30分からです。どうぞよろしくお願いいたします。本日はありがとうございました。

上記のとおり会議の顛末を記し、これを証するために署名する。

令和7年12月25日

教 育 長

署名委員